

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名:	インクタンク 50 Red
製品コード	0836B002AA
会社名:	キヤノン電子株式会社
住所:	〒369-1892 埼玉県秩父市下影森 1248
問合せ先:	キヤノンマーケティングジャパン株式会社 製品安全推進担当
住所:	〒108-8011 東京都港区港南 2-16-6
電話番号:	03-6719-9729
MSDS 番号	JI n-32

2. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区分: 混合物

一般名: _____

成分及び含有量:

成分	重量%	化学特性 (分子式)	官報公示整理番号 (化審法・安衛法)	CAS 番号
ジエチレングリコール	3-8	C ₄ H ₁₀ O ₃	(2)-415(化審法)	111-46-6
ジオール	5-10	非公開		非公開
トリオール	5-10	非公開		非公開
色素	1-3	非公開		非公開
水	65-85	H ₂ O		7732-18-5

危険有害成分:

ジエチレングリコール

製品安全データシート

3. 危険有害性の要約

最重要危険有害性:

該当なし

特定の危険有害性:

該当なし

主要な徴候:

- 吸入:** 通常の使用条件下での悪影響は予想されない。
ジエチレングリコールを過度に吸入すると、頭痛、吐き気、めまい、嘔吐、眠気、腹痛、倦怠感、下痢を起こす可能性がある。
- 経口:** ジエチレングリコールを飲み込むと、吐き気や眠気、めまい、嘔吐、腹痛、咳、頭痛、下痢、のどの痛み、倦怠感を起こす可能性がある。
- 目:** 類似組成インクの動物試験データによればごくわずかな刺激性があるかもしれない。
- 皮膚:** 類似組成のインクの動物試験データによれば、感作性は懸念されない。
- 慢性影響:** 情報なし。

分類の名称(分類基準は日本方式):

分類基準に該当されない。

4. 応急措置

吸入した場合:

症状があれば、新鮮な空気のある場所へ移動させ、医師の助言を得ること。

皮膚に付着した場合:

- 石鹼を使い、水でよく洗浄すること。
刺激が残る場合は、医師の助言を得ること。

目に入った場合:

- ほどよく暖かい、穏やかな流水で5分間洗浄すること。
刺激が残る場合は、医師の助言を得ること。

飲み込んだ場合:

口をすすがせ、コップ1,2杯の水を飲ませる。刺激や不快感が生じた場合は医師の助言を得ること。

医師に対する特別注意事項:

なし

製品安全データシート

5. 火災時の措置

消火剤:

二酸化炭素、水、泡消火剤、粉末消火剤

不適切な消火剤:

なし

火災時の特定危険有害性:

なし

特定の消火方法:

なし

消火を行う者の保護:

消火作業の際には、必ず保護具を着用する。

危険な燃焼生成物:

一酸化炭素、二酸化炭素

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項:

目や皮膚、衣服に付かないようにする。

環境に対する注意事項:

下水や地表水、地下水へ流出させない。

除去方法:

濡れた布や紙で拭き取る。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い:

技術的対策: なし

注意事項: なし

安全取扱い 適切な換気を行うこと。

注意事項: 眼や皮膚、衣服につかないようにする。

もし付いた場合は、速やかに洗浄すること。

保管:

保管条件: 直射日光を避け、涼しいところに保管する。

容器包装材料: インクカートリッジ

製品安全データシート

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策:

大気中の濃度を許容濃度以下にするために通常の換気を行うこと。

ジエチレングリコール

DFG MAK 10ppm、44mg/m³

製品:	労働安全衛生法 管理濃度	日本産業衛生学会 許容濃度	ACGIH TLV
—	—	—	—

成分:

ジエチレングリコール	設定なし	設定なし	設定なし
------------	------	------	------

保護具:

呼吸器の保護具: 必要 不要

目/顔の保護具: 必要 不要

皮膚の保護具: 必要 不要

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态:

形状/色: レッド液体

臭い: 微臭

pH: 6.5-8.5

物理的状态が変化する特定の温度/温度範囲:

沸点/範囲(°C): データなし

融点/範囲(°C): データなし

分解温度(°C): データなし

引火点(°C): 推定: 引火点なし(開放式)

発火点(°C): データなし

爆発特性: なし

酸化性: なし

蒸気圧: データなし

蒸気密度: データなし

密度/比重: 1.04-1.08

溶解性:

水溶性: 可溶

脂溶性: データなし

オクタノール
/水分配係数: データなし

蒸発率: 65-85%

発行日: 2005年12月13日

改訂日: 2007年3月8日

製品安全データシート

10. 安定性及び反応性

安定性: 安定 不安定特定条件下で生じる
危険な反応: なし

避けるべき条件: なし

避けるべき材料: 酸、塩基、酸化剤、還元剤

有害な分解生成物: 一酸化炭素、二酸化炭素

11. 有害性情報

急性毒性:

吸入: データなし

経口: データなし

経皮: データなし

局所効果:

目: データなし

皮膚: データなし

感作性:

データなし

慢性毒性・長期毒性:

データなし

発がん性:

国際願研究機関(IARC)、米国国家毒性プログラム(NTP)、米国労働省安全衛生局(OHSH)及びEU指令67/548/EEC付属書Iの発がん性物質リストに記載されている人に対する発癌物質やその疑いのある物質は使用していない。

変異原性:

インク: AMES 試験 陰性(菌種: サルモネラ菌、大腸菌)

生殖毒性:

データなし

その他:

12. 環境影響情報

移動性:

データなし

残留性/分解性:

データなし

生体蓄積性:

データなし

発行日: 2005年12月13日

改訂日: 2007年3月8日

製品安全データシート

生態毒性:

データなし

その他の有害性:

データなし

13. 廃棄上の注意

廃棄方法:

国の法律や地方自治体の条例に従うこと。

14. 輸送上の注意

国際規制:海洋汚染物質
(IMDGコード): 該当しない

国連分類: 該当しない

国連番号: 該当しない

国連輸送品目名: 該当しない

国連包装等級: 該当しない

特別な注意: なし

15. 適用法令

労働安全衛生法: 通知対象物 : 該当しない。

化学物質排出把握管理促進法
(PRTR法): 対象外

毒物及び劇物取締法: 毒物及び劇物に該当しない。

消防法: 該当しない

16. その他の情報

製品安全データシート

引用文献:

- ・労働安全衛生法 管理濃度
- ・日本産業衛生学会 許容濃度等の勧告
- ・米国 産業衛生専門家会議(ACGIH), Threshold Limit Values for Chemical Substances and Physical Agents and Biological Exposure Indices

略語:

- ・化審法: 化学物質の審査および製造等の規制に関する法律
- ・安衛法: 労働安全衛生法
- ・化学物質排出把握管理促進法(PRTR 法): 特定化学物質の環境への排出量の把握等および管理の改善の促進に関する法律
- ・ACGIH TLV: American Conference of Governmental Industrial Hygienists Threshold Limit Values (米国 産業衛生専門家会議 許容濃度値)
- ・IMDG コード: International Maritime Dangerous Goods Code (国際海上危険物質規則)